

報告書抄録

ふりがな	かみごてん いせき							
書名	上御殿遺跡							
シリーズ名	鴨川補助広域基幹河川改修事業(青井川)に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	2							
編著者名	中村智孝							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			公益財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2				
発行年月	平成28年(2016年)3月							
ふりがな	ふりがな	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡	所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経			
かみごてんいせき 上御殿遺跡	しがけんたかしまし 滋賀県高島市 あどがわらひみおざと 安曇川町三尾里	252123	524-027	35° 32' 01"	136° 01' 35"	20081023~ 20090327・ 20110411~ 20111223	5,150㎡	鴨川補助広域基 幹河川改修事業 (青井川)
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
上御殿遺跡	墓地	縄文時代	埋設土器		縄文土器			
	集落・墓	古墳時代	竪穴住居・掘立柱建物・木棺墓・溝		土師器・須恵器・埴輪・石製品(紡錘車・管玉・勾玉)・ガラス小玉・鉄器(刀子・鎌)			
	集落・墓	古代 (8・9世紀)	掘立柱建物・埋甕		土師器・須恵器			
	集落	古代 (11・12世紀)	掘立柱建物・土坑		土師器・須恵器・黒色土器・灰釉陶器・緑釉陶器			
	集落	中世後期 (15・16世紀)	河道		柿経			
要約	<ul style="list-style-type: none"> ・縄文時代中期後葉の埋設土器を確認した。 ・古墳時代初頭から中期初頭の集落を確認した。 ・古墳時代後期後半の区画溝を伴う集落を確認した。 ・古墳時代中期後半から後期前半の木棺墓を確認し、勾玉やガラス小玉の装身具が出土した。河道からは5世紀後半の埴輪が出土した。 ・奈良時代の埋甕(土器棺)を確認した。 ・奈良時代～平安時代初頭には、倉庫群が営まれた。建物配置からは、公的な性格がうかがわれた。 ・平安時代後半には、大型の掘立柱建物を中心とする屋敷地を確認した。 ・室町時代(15～16世紀)の柿経が河道から出土した。 							